



6月27日（金） 研修
「ぬたくりあそびをしよう！」
 講師
 元公立保育所・こども園保育アドバイザー
 土橋 安子先生



6月27日（金）の研修には39名に参加いただきました。土橋先生の「ぬたくりあそびは、心と体の開放です。思いっきり楽しんでください！」のお話のとおり、どんどんダイナミックになり手から足、最後は全身をつかって飛び跳ねて楽しんでおられる姿がありました。こどもたちの「やりたい」思いをひきだせるように環境をつくり、保育者も一緒になって楽しみ、こどもたち一人一人の「感じる」「発見」「自由に表す」姿を見つけましょう。

絵具を使い手や足、体全体を使ってダイナミックに遊ぶ造形遊び

基本の絵の具は3色（赤・青・黄）
 絵の具を水で溶く**濃度**がポイント！
 手で伸ばした時に、紙の上で心地よい滑りがある状態。季節や紙質により濃度を工夫。霧吹きを使って水分を足していくと微調整できる。ぬたくりった所にも霧吹きで水分を足してみても変化を楽しみましょう。



絵の具に**ボディーソープ**を適量入れるのがポイント！滑りやすさが増す。泡ができる。体についた絵の具がきれいに取れる。
 ※足につくと滑りやすいので注意



色との出会い（だんだん混ぜる過程のおもしろさ）
 素材との出会い（色々な紙、色々なサイズ）（空き箱や段ボール箱なども）
 片づけまでが遊び、それも楽しく

感想

- ・ぬたくり遊びは、初めての経験でした。とっても楽しかったので、保育の中に取り入れ、子どもと全力で遊んでみたいと思います。
- ・大人目線で、遊びを制限してしまうことがある中、思いっきり遊べることは、子どもたちにとって最高の経験だと感じました。
- ・絵の具に水だけでなくボディーソープを混ぜることで、滑りやすさが変わることや、画材を変えることで色の広がり、混ぜり方や感触が変わることを知り、それを体感して、おもしろく、勉強になりました。
- ・ぬたくり遊びをしたことがありましたが、研修を受けてから実践してみたら「楽しさ」が変わりました。



ぬたくり遊びのポイント
 ★感触を楽しむ
 ★自由に表現する
 ★色の変化を楽しむ